



## がん患者の栄養

多くの患者さまは、がんやがん治療の影響のために十分な量の食べ物を摂取することができません。がんの治療前、治療中、治療後に正しい種類の食事を摂ることができれば、患者さまはより快適かつ活動的に生活できるようになります。

七栗記念病院では、他職種との連携を行い患者さまの栄養管理・給食管理やQOL（生活の質）の向上に取り組んでいます。



医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などから成るチームで、栄養状態の把握とプランを立てています。管理栄養士はベッドサイド訪問を行い、患者さまの意向に沿った食事の提供に努めています。



当院ではがんの方や低栄養状態の方に対する栄養指導を積極的に行っています。食事について気になることがある方はご相談に応じます。お気軽にお声かけください。

## 食べやすい食事の工夫（個人対応）

### 分量の調整



一般食



ハーフ(1/2)食



クォーター(1/4)食

### 摂取しやすいと好評のメニュー



## 症状緩和目的で提供しているものと効能



BCAA

筋力維持、  
倦怠感の緩和

クエン酸

疲労回復

L-カルニチン

効率のよい  
脂肪代謝



亜鉛

味覚障害や  
食欲不振の改善

ビタミンB1

効率のよい  
エネルギー代謝

アルギニン

創傷治癒促進



コエンザイム  
Q10

細胞活性

n-3系脂肪酸

抗炎症作用、  
免疫力改善